

釧路市における交通まちづくり

釧路公立大学 神野ゼミB班 奥、帯津、木村、畠山、安井

1、はじめに

2、提案

3、釧路の現状

4、目指す釧路の街の形

5、ウォーカブルな拠点と釧路の中心街

6、十勝バスと釧路バスの事例

7、十勝バスと釧路バスの比較

8、釧路市の取り組んでいる基本的なまちづくりの考え方

9、中間考察

10、提案

11、まとめ

1、はじめに

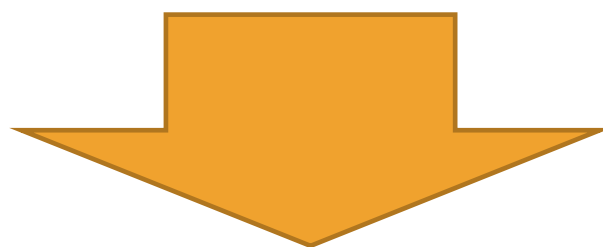
我々神野ゼミのテーマは

地域活性化

1、はじめに

私たちB班が目に向けたのは

人口減少・郊外化＋中心部の衰退

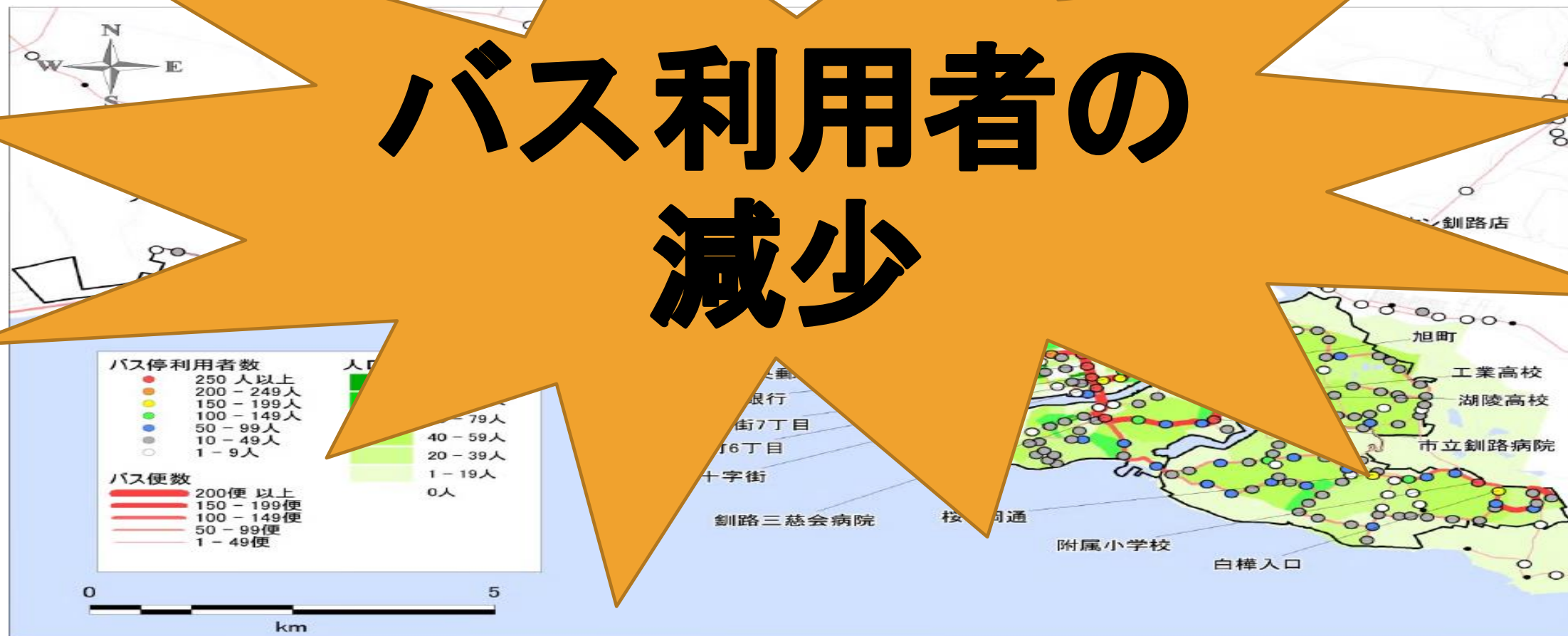


活気を失いつつある釧路の現状

1、はじめに

モータリゼーション・郊外化⇒車の車社会化を促進

バス利用者の減少



1、はじめに

＜バス利用者の減少によりバス会社が営業縮小をしていく中＞

若者の流出と高齢化

進む

交通弱者が大量に生まれる

結果

暮らしにくい街になる

1、はじめに

そうなる前に！！

釧路の交通システムと町の形を
交通弱者が生まれにくいものにする。

つまり

最終目標

『車がなくても暮らせる町』

1、はじめに

住民に向けて

ウォーカブルな拠点があり、その拠点を公共交通でつなぎ、密接なネットワークを形成

⇒移動しやすく暮らしやすい街になる

1、はじめに

観光者に向けて

**観光地までの行き方が
わかりやすく、楽しいと思わせ
リピートしてもらおう**

1、はじめに

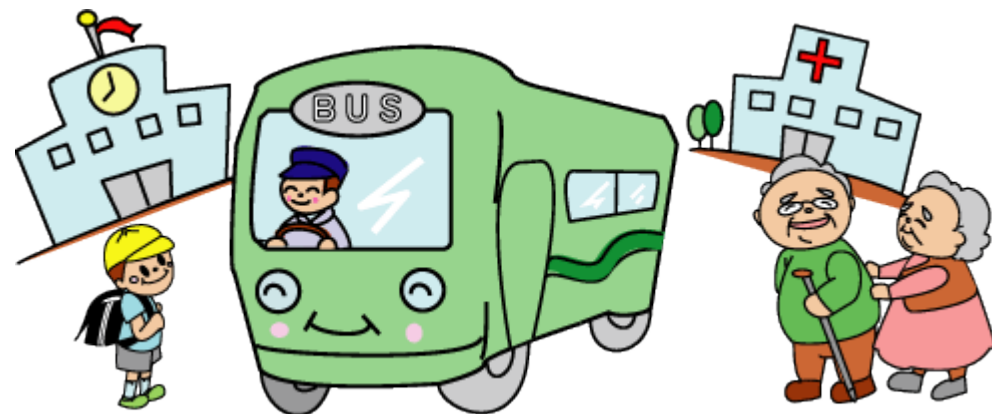
直近目標

バスの利用者の**減少**を
食い止め、
利用者を**増加**に転じる。

1、はじめに

そのためには、、、

- **交通弱者でも
暮らしやすいバス路線、
まちの形**



1、はじめに

- **クルマ所持者も
使いやすい、公共交通を形成**
⇒ 自動車の廃止ではなく、
公共交通の利用を増やす

1、はじめに

2、提案

3、釧路の現状

4、目指す釧路の街の形

5、ウォーカブルな拠点と釧路の中心街

6、十勝バスと釧路バスの事例

7、十勝バスと釧路バスの比較

8、釧路市の取り組んでいる基本的なまちづくりの考え方

9、中間考察

10、提案

11、まとめ

2、提案

提案します！！！！

2、提案

私たちは釧路市役所、釧路バスに次の事柄を提案

①既存システムのさらなる周知

②乗り継ぎ拠点・生活拠点の再提案

③乗り継ぎ拠点と生活拠点をつなぐ環状線の作成

④均一運賃の導入

⑤異業種協力を通じたバスパックの作成

- 1、はじめに
- 2、提案
- 3、釧路の現状
- 4、目指す釧路の街の形
- 5、ウォーカブルな拠点と釧路の中心街
- 6、十勝バスと釧路バスの事例
- 7、十勝バスと釧路バスの比較
- 8、釧路市の取り組んでいる基本的なまちづくりの考え方
- 9、中間考察
- 10、提案
- 11、まとめ

3、釧路の現状

3-1 釧路の街の現状


郊外に商業施設が誕生、居住地が郊外へ移動



居住地のばらつきでクルマが交通手段の主に



釧路市の魅力の低下・分散



公共交通の利用者は減少、増加の見込みなし

3、釧路の現状

3-1 釧路の街の現状

そこで・・・

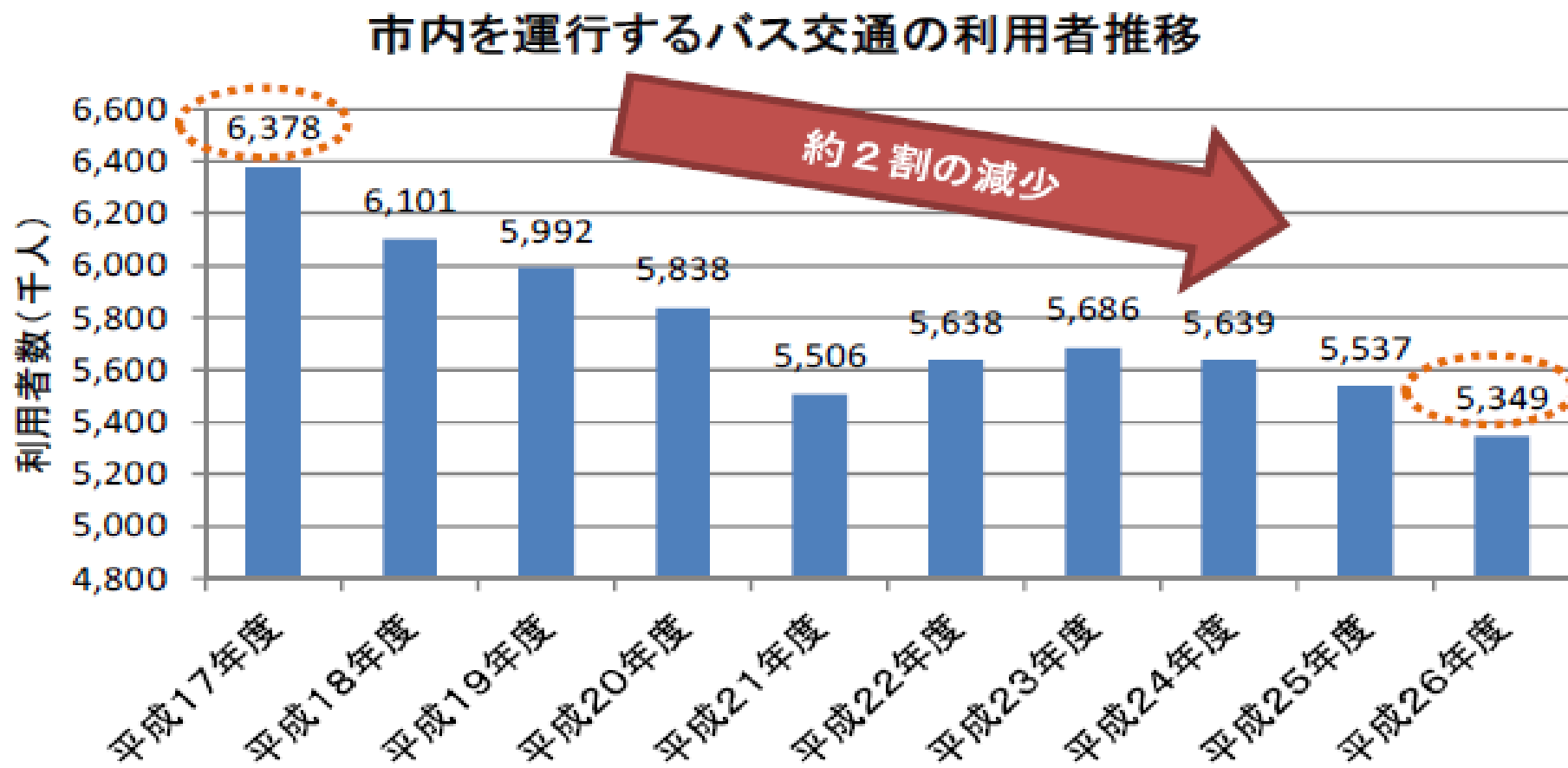
現状を変えるため、

まちづくり ・ 公共交通の改善

が必要

3、釧路の現状

3-2 釧路のバスの現状 ～バス利用者の減少～

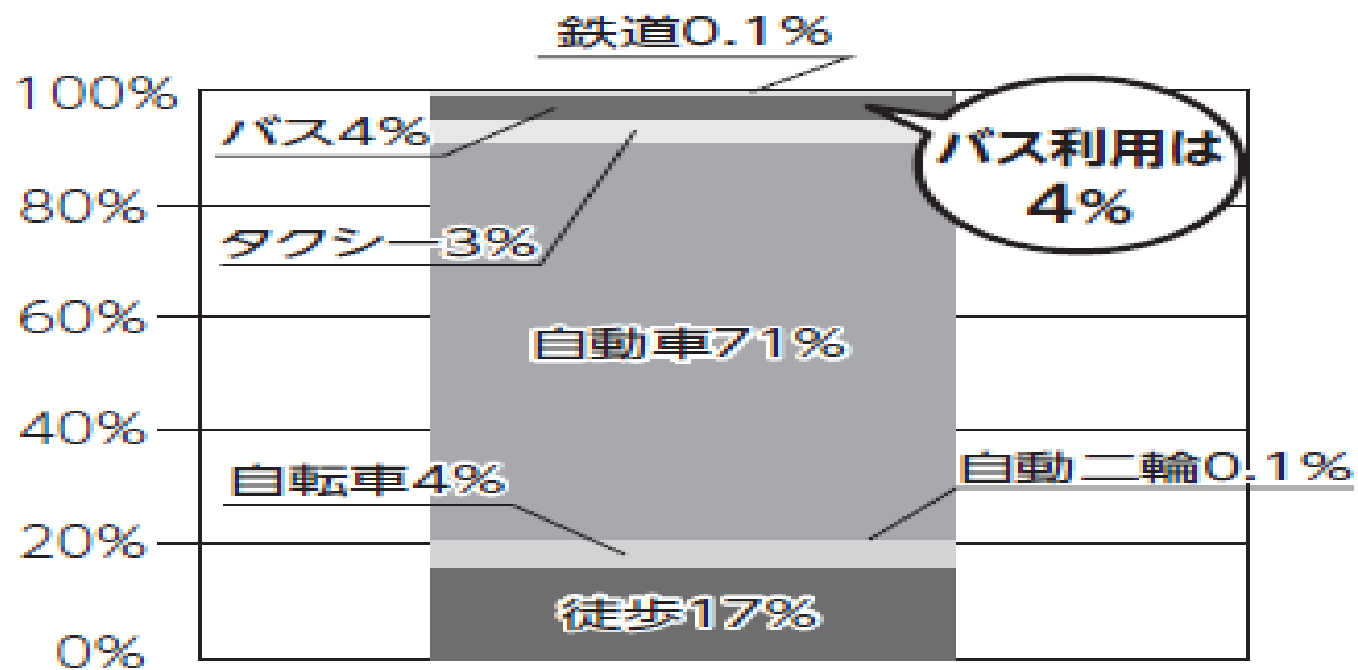


資料：北海道運輸局釧路運輸支局

3、釧路の現状

3-2 釧路のバスの現状 ～バス利用者の減少～

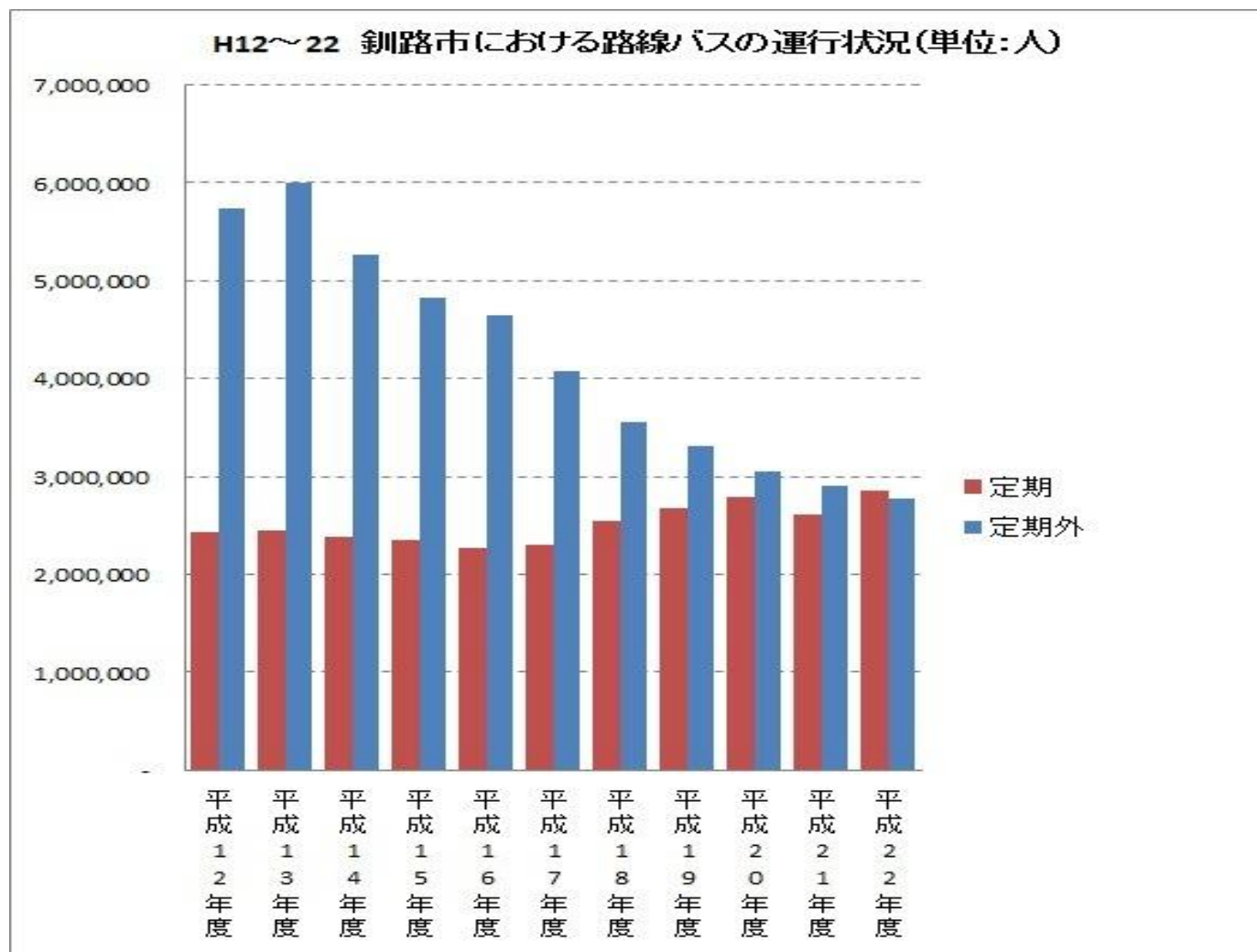
図1 交通手段別の利用状況



資料 釧路都市圏総合都市交通体系調査 (H22)

3、釧路の現状

3-2 釧路のバスの現状 ～バス利用者の減少～



3、釧路の現状

3-2 釧路のバスの現状 ～バス利用者の減少～

**バスの利用者の減少や利用頻度の少ない
原因は明確にわからない**

そこで

仮説を立てた

3、釧路の現状

3-2 釧路のバスの現状 ～バス利用者の減少～

①路線の組み方

②運賃支払いの不便さ

③バスについて不明な点が多い

- 1、はじめに
- 2、提案
- 3、釧路の現状
- 4、目指す釧路の街の形
- 5、ウォーカブルな拠点と釧路の中心街
- 6、十勝バスと釧路バスの事例
- 7、十勝バスと釧路バスの比較
- 8、釧路市の取り組んでいる基本的なまちづくりの考え方
- 9、中間考察
- 10、提案
- 11、まとめ

4、釧路の目指す街の形

4-1 ウォーカブルな拠点の作成

ウォーカブルな拠点とは・・・

歩いて移動できる圏内に
施設が**集中**している地域のこと。

4、釧路の目指す街の形

4-1 ウォーカブルな拠点の作成

現在の釧路は

**ウォーカブルな拠点が
形成されていない**



車社会化している

4、釧路の目指す街の形

4-1 ウォーカブルな拠点の作成

- **各生活拠点を
ウォーカブルな拠点に再形成**
⇒ 施設が集中しているためその拠点を
訪れる

4、釧路の目指す街の形

4-1 ウォーカブルな拠点の作成

- **ウォーカブルな拠点同士や駅前拠点を結ぶ**

⇒ 利便性が向上しバスの利用増加

- 1、はじめに
- 2、提案
- 3、釧路の現状
- 4、目指す釧路の街の形
- 5、ウォーカブルな拠点と釧路の中心街
- 6、十勝バスと釧路バスの事例
- 7、十勝バスと釧路バスの比較
- 8、釧路市の取り組んでいる基本的なまちづくりの考え方
- 9、中間考察
- 10、提案
- 11、まとめ

4、釧路の目指す街の形

4-2 ウォーカブルな拠点の詳細

4、釧路の目指す街の形

4-2 ウォーカブルな拠点の詳細

ウォーカブルな街にするための
距離・目的地までの到達時間の限界は

⋮

約10分程度

4、釧路の目指す街の形

4-2 ウォーカブルな拠点の詳細

ウォーカブルな街に必要な建物

・
・
・

スーパー・商業施設・病院・娯楽施設
・図書館・公園・介護関連の施設など

4、釧路の目指す街の形

4-2 ウォーカブルな拠点の詳細

その他のポイントは、

安全に

楽しく歩くこと

4、釧路の目指す街の形

4-2 ウォーカブルな拠点の詳細

①歩道や街灯が整備されている

②交通面・犯罪面についても安心

③同じ景色だけではなく、緑や自然も含む

4、釧路の目指す街の形

4－3 中心市街地＝釧路駅前のあるべき姿

中心市街地・・・

都市機能が集積し、各種機能を
培ってきた「**まちの顔**」

4、釧路の目指す街の形

4－3 中心市街地＝釧路駅前のあるべき姿

**各種機能が交わるとというのが
中心市街地として求める姿**

↳ **主に大型商業施設、市役所、銀行等**

4、釧路の目指す街の形

4－3 中心市街地＝釧路駅前のあるべき姿

これからの中心街は、、、

**本店機能や大型商業施設が
歩いて利用できる圏内に
あることが望ましい**

- 1、はじめに
- 2、提案
- 3、釧路の現状
- 4、目指す釧路の街の形
- 5、ウォーカブルな拠点と釧路の中心街
- 6、十勝バスと釧路バスの事例
- 7、十勝バスと釧路バスの比較
- 8、釧路市の取り組んでいる基本的なまちづくりの考え方
- 9、中間考察
- 10、提案
- 11、まとめ

5、十勝バスと釧路バスの事例紹介とその比較

5-1 十勝バスの取り組み

十勝バスと釧路バスに
インタビューを行い
取り組みとその比較や
相違点をまとめている

5、十勝バスと釧路バスの事例紹介とその比較

5-1 十勝バスの取り組み

①戸別訪問と資料の世帯配布

②定期券の購買促進

③アプリケーションシステムの導入

④バスパックなどの観光事業

5、十勝バスと釧路バスの事例紹介とその比較

5-1 釧路バスの取り組み

① 運賃支払いの利便性の向上

② 定期券の実施

③ アプリケーションの導入

④ 路線図・時刻表

- 1、はじめに
- 2、提案
- 3、釧路の現状
- 4、目指す釧路の街の形
- 5、ウォーカブルな拠点と釧路の中心街
- 6、十勝バスと釧路バスの事例
- 7、十勝バスと釧路バスの比較
- 8、釧路市の取り組んでいる基本的なまちづくりの考え方
- 9、中間考察
- 10、提案
- 11、まとめ

5、十勝バスと釧路バスの事例紹介とその比較

5-1 十勝バスと釧路バスの取り組みの相違点

		十勝バス	
		○	×
釧路バス	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 路線図・時刻表の作成 ・ アプリケーションシステム ・ 定期券の購買促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし
	×	<ul style="list-style-type: none"> ・ バスパック等の観光事業 ・ 資料の配布や不安解消のための戸別訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ICカードの導入 ・ 均一運賃の導入

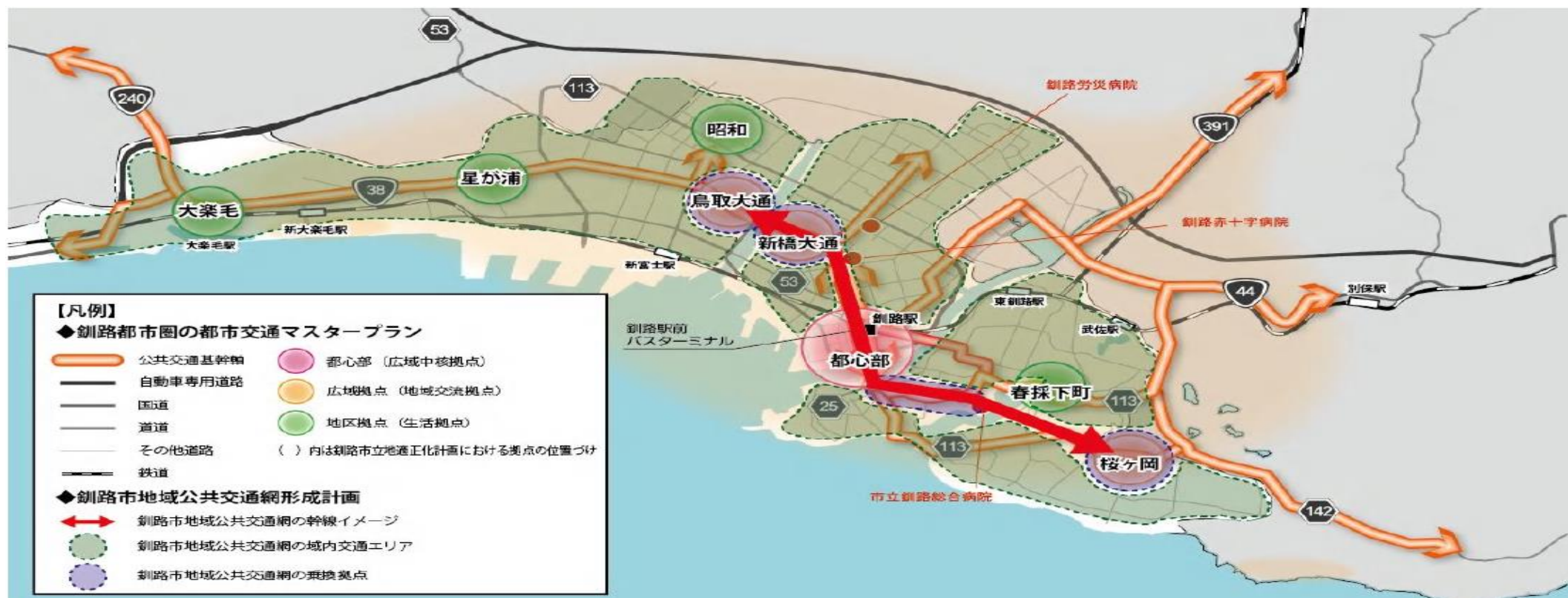
- 1、はじめに
- 2、提案
- 3、釧路の現状
- 4、目指す釧路の街の形
- 5、ウォーカブルな拠点と釧路の中心街
- 6、十勝バスと釧路バスの事例
- 7、十勝バスと釧路バスの比較
- 8、釧路市の取り組んでいる基本的なまちづくりの考え方
- 9、中間考察
- 10、提案
- 11、まとめ

6、釧路市の取り組んでいる基本的なまちづくりの考え方

6-1 釧路市コンパクトなまちづくりに関する基本的な考え方

コンパクトシティを目指し、既に一定の都市機能を集積した
利便性の高い地域に拠点を設定

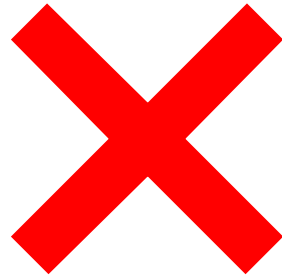
拠点は、都心部・昭和・鳥取大通り・新橋大通り・春採・星が浦・大楽毛・桜ヶ岡



釧路市の交通

政策の方向性としては・・・

コンパクトシティ



交通ネットワーク

- 1、はじめに
- 2、提案
- 3、釧路の現状
- 4、目指す釧路の街の形
- 5、ウォーカブルな拠点と釧路の中心街
- 6、十勝バスと釧路バスの事例
- 7、十勝バスと釧路バスの比較
- 8、釧路市の取り組んでいる基本的なまちづくりの考え方
- 9、中間考察
- 10、提案
- 11、まとめ

7、中間考察

7-1 釧路バス・十勝バスを訪れた上での釧路バスの課題

①路線図などの資料の配布と戸別訪問等による住民の不安解消の取り組み

②バスパック等の観光事業の取り組み

③既存システムのさらなる周知

7、中間考察

7-2 釧路市役所が現在、考えている交通まちづくりの姿

釧路市の考える交通まちづくりの姿・・・

- 釧路駅前を広角中核拠点に位置付けし、複数の路線に乗り換え可能
- 地域交流拠点を作成し、釧路駅前と拠点間のサービスを充実

7、中間考察

7-2 釧路市役所が現在、考えている交通まちづくりの姿

要するに

**釧路駅前を中心に
多方面に線上を広げた路線づくり**

7、中間考察

7-2 釧路市役所が現在、考えている交通まちづくりの姿

一方、

市役所と私たちの
目指している路線図は
少し異なる

7、中間考察

7-2 釧路市役所が現在、考えている交通まちづくりの姿

市役所・・・

**釧路駅前中心に
線上に路線を伸ばす**

7、中間考察

7-2 釧路市役所が現在、考えている交通まちづくりの姿

我々

乗り継ぎ拠点と生活拠点をつなぐ
2つの環状線を作成

釧路駅前、その環状線の拠点の一つ

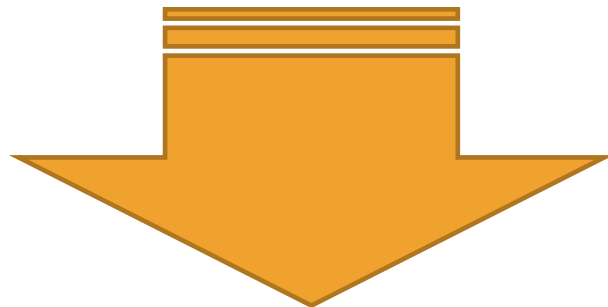
7、中間考察

7-3 中心地から線上ではなく、環状線にする理由

十勝バスでもかつては
帯広駅から線上に路線が広がっていた。

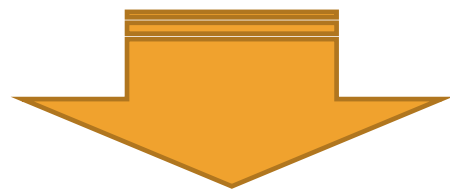


利用客の増加にはつながらず

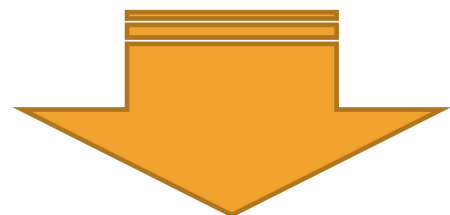


7、中間考察

7-3 中心地から線上ではなく、環状線にする理由

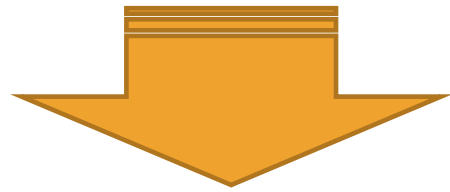


**乗り継ぎ拠点を2つ増やす、
帯広駅は通らず、拠点をつなぐ路
線の開発をおこなった**



7、中間考察

7-3 中心地から線路上ではなく、環状線にする理由



**利用客の増加の
きっかけのひとつになった**

- 1、はじめに
- 2、提案
- 3、釧路の現状
- 4、目指す釧路の街の形
- 5、ウォーカブルな拠点と釧路の中心街
- 6、十勝バスと釧路バスの事例
- 7、十勝バスと釧路バスの比較
- 8、釧路市の取り組んでいる基本的なまちづくりの考え方
- 9、中間考察
- 10、提案
- 11、まとめ

8、提案

以上のことより、、、

- ①既存システムのさらなる周知
- ②乗り継ぎ拠点・生活拠点の再提案
- ③乗り継ぎ拠点と生活拠点をつなぐ環状線の作成
- ④均一運賃の導入
- ⑤異業種協力を通じたバスパックの作成

8、提案

8-1 既存システムのさらなる周知

- ・ 十勝バスのように、時刻表や路線図の世帯配布とともに、戸別訪問時に既存システムの周知も行う

8、提案

8-1 既存システムのさらなる周知

- **釧路駅構内、大型商業施設、バス車内、大学、タクシー車内、居酒屋等の店舗に釧路バスの情報がわかる広告を貼付**

8、提案

8-2 乗り継ぎ拠点・生活拠点の再提案

・乗り継ぎ

多くの路線に
乗車できる

市場釧路町

8、提案

8-2 乗り継ぎ拠点・生活拠点の再提案

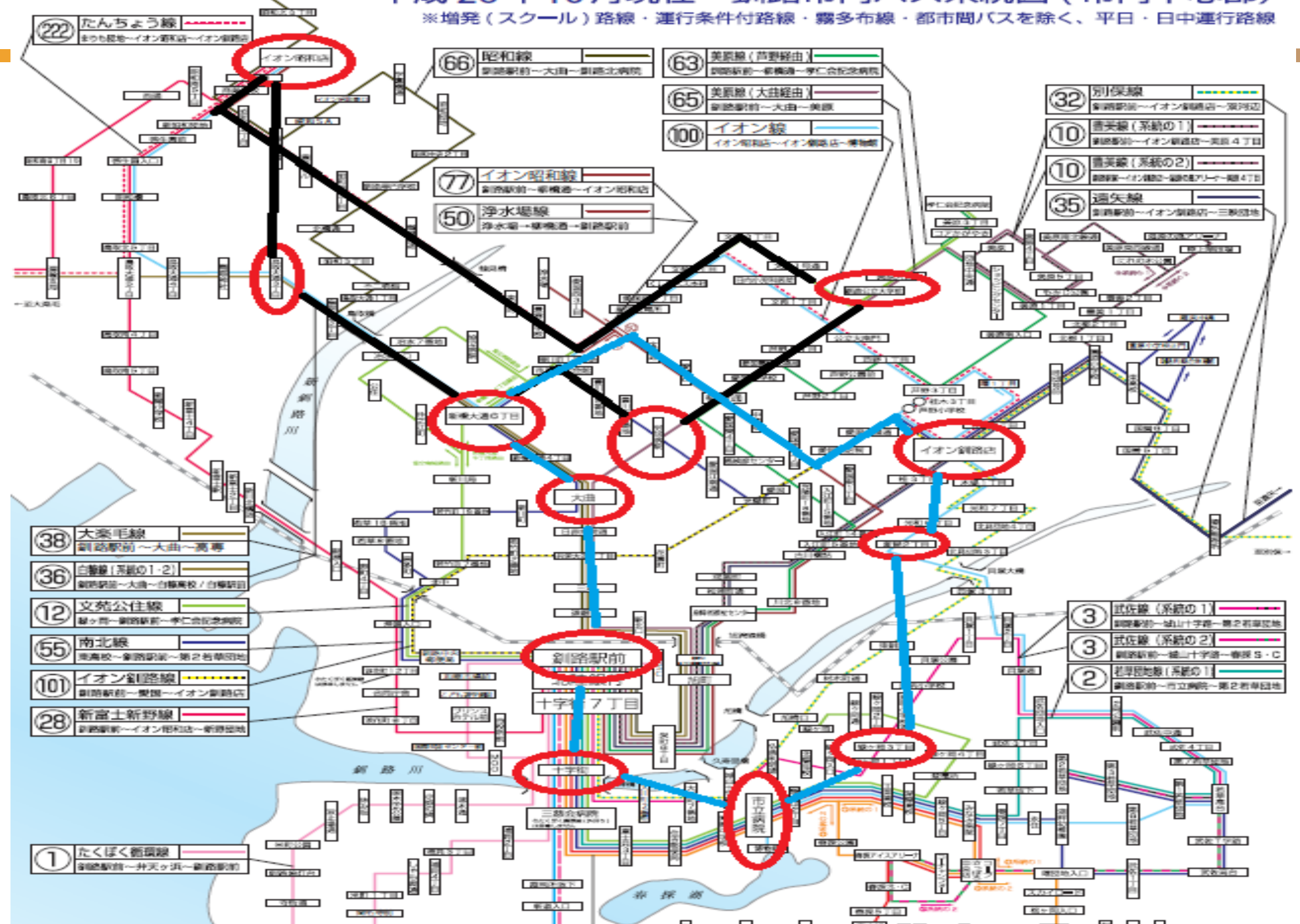
- **生活拠点** . . .

**鳥取大通り、新橋大通り、大曲、労災病院、
釧路公立大学、新開2丁目、緑ヶ丘3丁目、
十字街**

**→多くの世帯、施設があり、居住空間と
なっている場所にバス停を設置**

平成 26 年 10 月現在 釧路市内バス系統図 (市内中心部)

※増発(スクール)路線・運行条件付路線・霧多布線・都市間バスを除く、平日・日中運行路線



8、提案

8-4 均一運賃の導入

- 新規案の環状線の運賃は一律400円の均一運賃にする。
- 二つの環状線を乗り継ぐ際にも、均一料金が適用されるように、降車時に乗り継ぎ券を発行



1日に限り有効可能

8、提案

8-4 均一運賃の導入

- **一日のみの環状線乗り放題お得チケットを
700円で発行**
⇒ **バス利用の少ない住民、観光客でも気軽に
利用でき不定期客の増加が考えられる。**

8、提案

8-5 異業種協力を通じたバスパックの作成

**釧路域内にある観光地や
飲食店とコラボレーション**



既存の路線を活用しバスパックを作成



観光客の利用者を増やす

8、提案

8-5 異業種協力を通じたバスパックの作成 ～具体例～

釧路駅前～竹老園東屋総本店までのバスパック



8、提案

8-5 異業種協力を通じたバスパックの作成 ～具体例～

パック内容・・・

① 「釧路駅前⇔千代ノ浦」 往復バス乗車券

② 「竹老園」 茶そば

8、提案

8-5 異業種協力を通じたバスパックの作成 ~具体例~

(バス往復代) (茶そば代)

- $440\text{円} + 970\text{円} = \underline{1410\text{円}}$



割引して1400円で販売する
チケットを買う以外の支払いがなく、
利便性の高いバスパックとなる

8、提案

8-5 異業種協力を通じたバスパックの作成 ～具体例～

- **運行時間内ならどの時間のバスを利用してもよい**
 - ⇒ **旅行者にとっても自由度が高い**

8、提案

8-5 異業種協力を通じたバスパックの作成 ～具体例～

バスパックを実施

だけではなく、、、

バスの利用が促進

8、提案

8-5 異業種協力を通じたバスパックの作成 ~具体例~

**釧路のグルメを広め、
観光客のリピーターを増やす
きっかけになる**

- 1、はじめに
- 2、提案
- 3、釧路の現状
- 4、目指す釧路の街の形
- 5、ウォーカブルな拠点と釧路の中心街
- 6、十勝バスと釧路バスの事例
- 7、十勝バスと釧路バスの比較
- 8、釧路市の取り組んでいる基本的なまちづくりの考え方
- 9、中間考察
- 10、提案
- 11、まとめ

9、まとめ

問題

- ①人口減少と都市の郊外化
- ②利用減少による公共交通の衰退

9、まとめ

利用者の増加
につながる

郊外化を食い止める、サービスの利便性の向上

9、まとめ

昇進

リピートしたい
と思う人増加

名目増加の
きっかけとなる

9、まとめ

行政、民間、住民が
一体で取り組む
必要がある！！！！

交
互

築
成



御清聴ありがとうございました